

「音楽で奏でる 本の世界」コンサート

令和元年6月30日（日）に、広瀬図書館・広瀬市民センター・広瀬文化センターの共催事業である朗読コンサート「音楽で奏でる本の世界」を開催しました。音楽をテーマに本を選び、その本の解説や朗読を交えながら、そこに記された音楽を生演奏で楽しむ“本の演奏会”とも言えるユニークな催しです。一昨年度から開催し、ご好評につき3度目の公演となりました。

演奏は「Honey Toco from Happy Toco」のお二人、ピアノの 榎原 光裕 さんとヴァイオリンの 佐藤 聡子 さんです。

「宮沢賢治の音楽」から第一部が始まり、さる6月23日（日）に行われた市民センター主催の朗読ワークショップにご参加いただいた小学生6名とお二方が共演する「音楽と朗読と」に続きます。題材は、教科書にも取り上げられている「世界中の子どもたちが」と千夜一夜物語としてよく知られている「アラビアンナイト」。

子ども達の朗読と音楽が融合していく展開に、観客の皆さんはどんどん引き込まれていき、最後には大きな拍手が沸き起こりました。出演した子ども達からも「おぼえられるか心配だったけど、楽しくできて良かった！」という、嬉しいコメントもいただきました。

休憩をはさみ「黒船来航と音楽」から始まった第二部は、最後の「ピエタ」まで様々な曲が奏でられ、濃厚な味わいでした。

お二人の演奏に、時には目を閉じて、時にはリズムを取りながら聴かれる方も多く、演奏後には拍手が鳴り止みませんでした。アンコールの「アメイジング・グレイス」で1時間半の公演は終了となりましたが、約110名の来場者の方々も、きっとご満足していただけたのではないのでしょうか。



うっとりするような旋律からアップテンポな曲まで、間近で素晴らしい演奏を披露していただきました。



図書館職員が解説や朗読をしたあと曲が奏でられます。



アンコールの際には、お二人にこの演奏会についてのコメントをいただきました。



「おうちで20回以上朗読の練習をした。」というお子さんもいらっしゃいました。皆さん練習の成果を十分に発揮できたのではないのでしょうか。